

動物実験に関する自己点検・評価報告書

大阪工業大学

2022年6月

## I. 規程及び体制等の整備状況

## 1. 機関内規程

|  |
|--|
| <p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。</p> |
| <p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪工業大学ライフサイエンス実験倫理委員会規定</li> <li>・大阪工業大学動物実験に関する規定</li> <li>・大阪工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規定</li> </ul>                             |
| <p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（以下「飼養保管基準」と文科省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」（以下「基本指針」）に則って学内規定を適切に定めている。</p>                                      |
| <p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>  |

## 2. 動物実験委員会

|   |
|---|
| <p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。</p> |
| <p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪工業大学ライフサイエンス実験倫理委員会規定</li> <li>・大阪工業大学動物実験に関する規定</li> <li>・大阪工業大学ライフサイエンス実験倫理委員会名簿</li> <li>・動物実験管理体制図</li> </ul>                |
| <p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>大阪工業大学ライフサイエンス実験倫理委員会を設置し、飼養保管基準および基本指針に則り適正に運営している。</p>   |
| <p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>   |

## 3. 動物実験の実施体制

|  |
|--|
| <p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。</p>                     |
| <p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪工業大学ライフサイエンス実験倫理委員会規定</li> <li>・大阪工業大学動物実験に関する規定</li> <li>・動物実験計画申請書（新規・再提出）</li> <li>・動物実験変更計画申請書</li> <li>・動物実験実施中間報告書</li> <li>・動物実験終了報告書</li> </ul> |
| <p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制を適正に定めている。</p>  |
| <p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>  |

## 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

|  |
|--|
| <p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。</p>           |
| <p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規定</li> <li>・大阪工業大学遺伝子組換え実験実施要領</li> <li>・遺伝子組換え実験従事者登録申請書</li> <li>・遺伝子組換え実験等安全委員委員会名簿</li> <li>・遺伝子組換え実験計画（新規・変更）申請書</li> <li>・遺伝子組換え生物等の譲渡に関する調書</li> <li>・遺伝子組換え実験経過報告書</li> <li>・遺伝子組換え生物等の譲渡・提供・委託に関する情報提供書</li> </ul> |
| <p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>・遺伝子組換え実験計画の立案・審査・承認・結果報告の実施体制を適正に定めている。</p>  |

## 4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし。

## 5. 実験動物の飼養保管の体制

## 1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

## 2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験に関する規定制定時の資料（写）
- ・大阪工業大学動物実験に関する規定
- ・大阪工業大学飼養保管施設動物飼育管理マニュアル
- ・飼養保管施設における緊急時対応マニュアル
- ・動物台帳および動物管理ラベル

## 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

適正な飼養保管の体制整備ができていたが、研究室ごとにマニュアルを作成しているため、統一したマニュアルが必要であった。2022年7月より「大阪工業大学飼養保管施設動物飼育管理マニュアル」および「飼養保管施設における緊急時対応マニュアル」を策定し、マニュアルに沿った運用を開始する。

## 4) 改善の方針、達成予定時期

上記マニュアルを、2022年度第3回ライフサイエンス実験倫理委員会に諮り、飼養保管等についてマニュアルに沿った運営を開始する。

また、施設利用者は、事前登録された認証システムでオートロック（電子施錠）により入退室管理を行うが、現状、鍵による解錠および別用途の施設利用も行っており、施設利用登録者以外でも入室が可能であった。2022年度以降は、適正な飼養保管管理体制を構築すべく、登録申請書および一覧表により限定的な利用者管理を実施する。

## 6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当なし。

## II. 実施状況

## 1. 動物実験委員会の活動状況

|  |
|--|
| <p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>  |
| <p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフサイエンス実験申請書等の受付期間記載資料（開催日程等）</li> <li>・大阪工業大学ライフサイエンス実験倫理委員会議事日程（Web 審議）＜第 1～9 回＞<br/>※迅速審議含む</li> <li>・委員会審議内容（Google Classroom コメント記録）※迅速審議含む</li> <li>・ライフサイエンス実験倫理委員会審査結果報告書（学長答申資料）※迅速審議含む</li> <li>・大阪工業大学ライフサイエンス実験倫理委員会規定</li> <li>・大阪工業大学動物実験に関する規定</li> <li>・大阪工業大学ライフサイエンス実験倫理委員会名簿</li> </ul> |
| <p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>上記の各規定に基づき、適正な委員会活動を実施している。</p>  |
| <p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>  |

## 2. 動物実験の実施状況

|  |
|--|
| <p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>   |
| <p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪工業大学ライフサイエンス実験倫理委員会議事日程（Web 審議）＜第 1～9 回＞<br/>※迅速審議含む</li> <li>・委員会審議内容（Google Classroom コメント記録）※迅速審議含む</li> <li>・ライフサイエンス実験倫理委員会審査結果報告書（学長答申資料）※迅速審議含む</li> <li>・大阪工業大学ライフサイエンス実験倫理委員会規定</li> <li>・大阪工業大学動物実験に関する規定</li> <li>・動物実験計画申請書（新規・再提出）</li> <li>・動物実験変更計画申請書</li> <li>・動物実験報告書（中間・終了）</li> </ul> |

|   |
|---|
| <p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）<br/>動物実験計画書の立案、審査、承認、終了報告を適正に実施している。</p> |
| <p>4) 改善の方針、達成予定時期<br/>該当なし。</p>  |

### 3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

|  |
|--|
| <p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。</p>              |
| <p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規定</li> <li>・大阪工業大学遺伝子組換え実験実施要領</li> <li>・遺伝子組換え実験計画（新規・変更）申請書</li> <li>・遺伝子組換え生物等の譲渡に関する調書</li> <li>・遺伝子組換え実験経過報告書</li> <li>・遺伝子組換え生物等の譲渡・提供・委託に関する情報提供書</li> </ul> |
| <p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）<br/>安全管理に注意を要する動物実験計画書の立案、審査、承認、終了報告を適正に実施している。</p>   |
| <p>4) 改善の方針、達成予定時期<br/>該当なし。</p>   |

### 4. 実験動物の飼養保管状況

|  |
|--|
| <p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> |
| <p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪工業大学動物実験に関する規定</li> <li>・大阪工業大学飼養保管施設動物飼育管理マニュアル</li> <li>・飼養保管施設における緊急時対応マニュアル</li> <li>・動物台帳および動物管理ラベル</li> </ul>       |

|  |
|--|
| <p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>適正な飼養保管の体制整備ができているが、研究室ごとにマニュアルを作成しているため、統一したマニュアルが必要であった。2022 年 7 月より「大阪工業大学飼養保管施設動物飼育管理マニュアル」および「飼養保管施設における緊急時対応マニュアル」を策定し、マニュアルに沿った運用を開始する。</p>  |
| <p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>上記マニュアルを、2022 年度 第 3 回ライフサイエンス実験倫理委員会に諮り、飼養保管等についてマニュアルに沿った運営を開始する。</p> <p>また、施設利用者は、事前登録された認証システムでオートロック (電子施錠) により入退室管理を行うが、現状、鍵による解錠および別用途の施設利用も行っており、施設利用登録者以外でも入室が可能であった。2022 年度以降は、適正な飼養保管管理体制を構築すべく、登録申請書および一覧表により限定的な利用者管理を実施する。</p> |

## 5. 施設等の維持管理の状況

|  |
|--|
| <p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>   |
| <p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪工業大学動物実験に関する規定</li> <li>・大阪工業大学飼養保管施設動物飼育管理マニュアル</li> <li>・飼養保管施設における緊急時対応マニュアル</li> <li>・動物台帳および動物管理ラベル</li> <li>・実験動物飼育ケージ洗浄月報 (2021 年 9 月～2022 年 6 月)</li> </ul>                                   |
| <p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>適正な飼養保管の体制整備ができているが、研究室ごとにマニュアルを作成しているため、統一したマニュアルが必要であった。2022 年 7 月より「大阪工業大学飼養保管施設動物飼育管理マニュアル」および「飼養保管施設における緊急時対応マニュアル」を策定し、マニュアルに沿った運用を開始する。</p>  |
| <p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>上記マニュアルを、2022 年度 第 3 回ライフサイエンス実験倫理委員会に諮り、飼養保管等についてマニュアルに沿った運営を開始する。</p> <p>また、施設利用者は、事前登録された認証システムでオートロック (電子施錠) により入退室管理を行うが、現状、鍵による解錠および別用途の施設利用も行っており、施設利用登録者以外でも入室が可能であった。2022 年度以降は、適正な飼養保管管理体制を構築すべく、登録申請書および一覧表により限定的な利用者管理を実施する。</p> |

## 6. 教育訓練の実施状況

|  |
|--|
| <p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>   |
| <p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪工業大学動物実験に関する規定</li> <li>・2021 年度 動物実験教育訓練の開催について</li> <li>・2021 年度 動物実験教育訓練 設問および回答</li> </ul> <p>&lt;動物実験教育訓練開催状況&gt;</p> <p>公益社団法人日本実験動物学会 URL: <a href="https://www.jalas.jp/">https://www.jalas.jp/</a></p> <p>オンデマンド配信 (2021 年 4 月～2021 年 6 月現在)</p> <p>2021 年 6 月 9 日現在 44 名受講)</p> |
| <p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>動物実験実施者、実験動物管理者に対する教育訓練を適正に実施している</p>   |
| <p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>  |

## 7. 自己点検・評価、情報公開

|   |
|---|
| <p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>                                  |
| <p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本書 (動物実験に関する自己点検・評価報告書)</li> <li>・大阪工業大学ライフサイエンス実験倫理委員会規定</li> <li>・大阪工業大学動物実験に関する規定</li> <li>・大阪工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規定</li> <li>・大阪工業大学遺伝子組換え実験実施要領</li> </ul> |
| <p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>・本書および関連規定を大阪工業大学ホームページに掲載し、情報公開を行っている。</p>  |
| <p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>   |

## 8. その他



(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

- 1) 大阪工業大学ライフサイエンス実験倫理委員会の構成 (2021 年度)  
大阪工業大学ライフサイエンス実験倫理委員会規定 第 3 条選出委員  
イ号：教授 1 名 准教授 1 名 講師 1 名                      ロ号：教授 1 名、准教授 1 名 講師 2 名  
ハ号：准教授 1 名                      ニ号：准教授 1 名  
ホ号：講師 1 名                      ヘ号：他大学の教授 1 名 准教授 1 名
- 2) 大阪工業大学遺伝子組換え実験等安全委員会の構成  
大阪工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規定 第 4 条選出委員  
イ号：学部長（教授）1 名                      ロ号：教授 2 名  
ハ号：准教授 3 名                      ニ号：教授 1 名  
ホ号：教授 1 名                      ヘ号：他大学の教授 1 名  
ト号：他大学の教授 1 名                      第 4 項：学部事務室長 1 名
- 3) 動物実験審査件数 (2021 年度)  
新規申請 5 件（承認 5 件）                      変更申請 6 件（承認 6 件）  
中間報告 4 件（承認 4 件）                      終了報告 6 件（承認 6 件）
- 4) 年度ごと飼養・使用動物 (2022 年 3 月末現在)  
マウス：飼育数 400 匹／日                      使用数：1200 匹                      (管理記録から算出した概数)  
ラット：飼育数 10 匹                      年間使用数：30 匹                      (管理記録から算出した概数)